

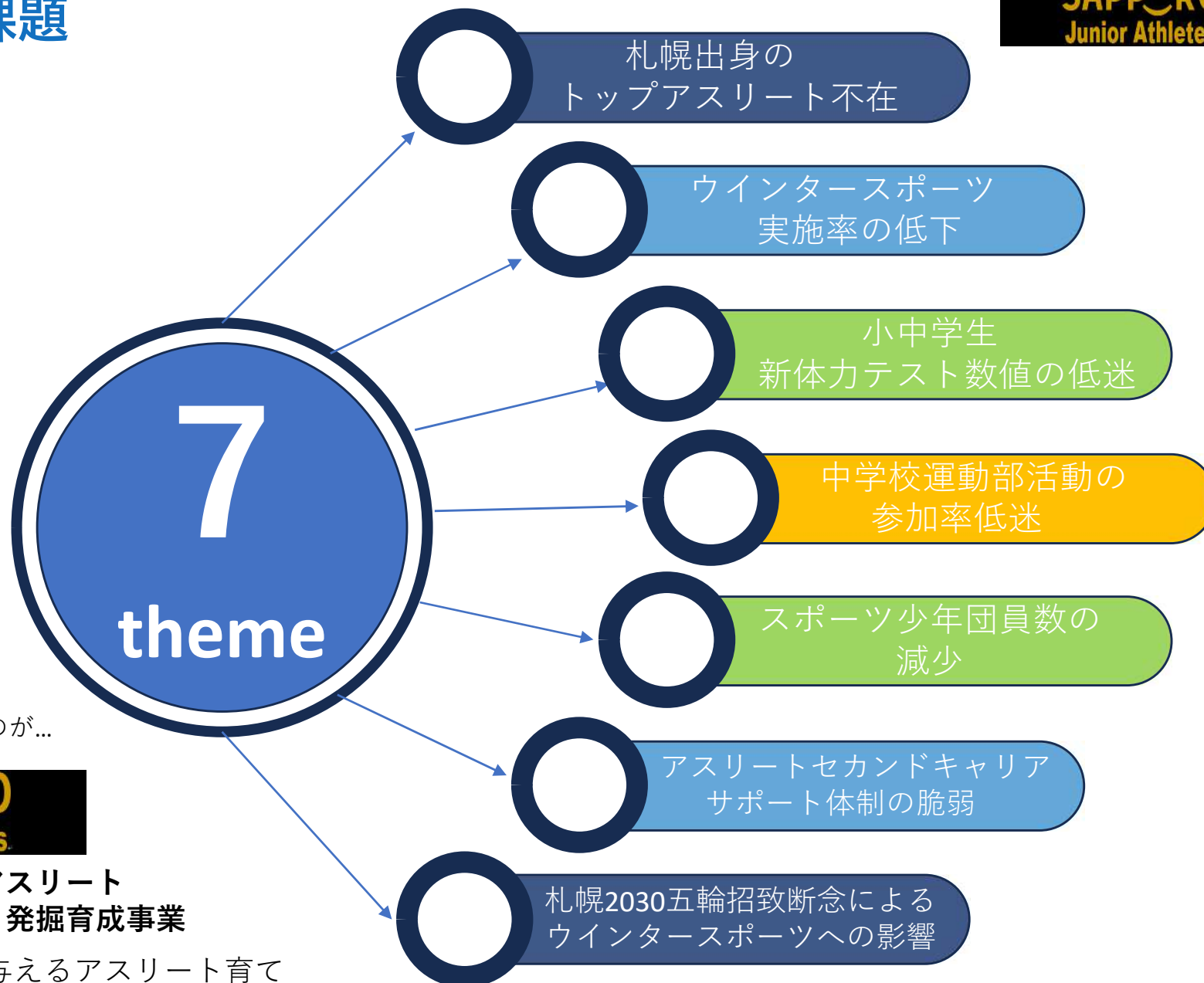
さっぽろジュニアアスリート発掘育成事業について



SAPPORO
Junior Athletes

札幌市の課題

SAPPORO
Junior Athletes



これらを課題を解決するのが...

SAPPORO
Junior Athletes

さっぽろジュニアアスリート
発掘育成事業

札幌に感動と誇りを与えるアスリート育て
スポーツを通じて地域社会に貢献

事業ミッション&ビジョン

SAPPORO
Junior Athletes

ミッション

さっぽろジュニアアスリートから札幌のスポーツを変える

ビジョン

当事業を起点とした「札幌モデル好循環サイクル」を創出

札幌市内の小学生を対象に...

マルチスポーツ
(複数種目の二刀流)

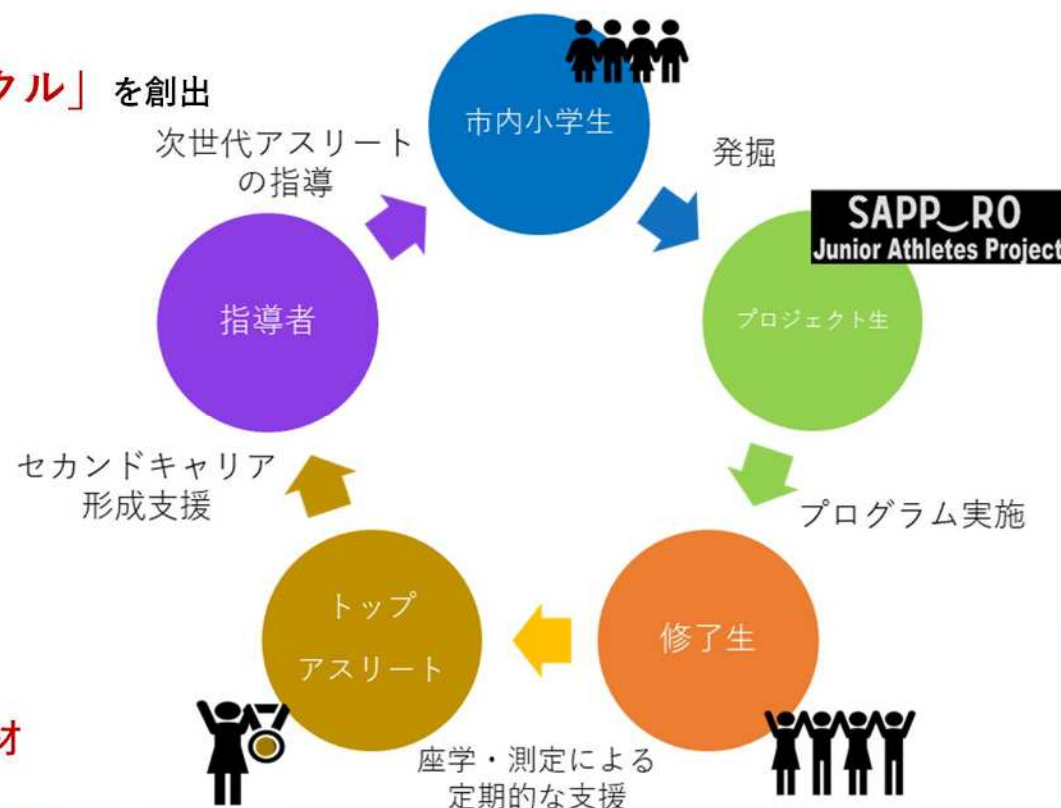
×

質の高いプログラム&体力測定

×

人間性・社会性の育成

アスリート育成に主眼を置き、
現役引退後も札幌市のスポーツに寄与する人材
を育成



発掘育成プロセス

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



発掘

札幌市内小学 1 ～ 4 年生

スポーツ能力測定会
発掘プロジェクト生選考会

発掘プロジェクト

U-10 (小 2 ～ 4)
マルチスポーツを中心とした
競技力向上

U-12 (小 5 ～ 6)
種目の適正化を中心とした
競技練習を実施

地域貢献活動の実施

修了生

U -12修了生 (中 1 ～)

競技団体及びチームへ
引き継ぎ

修了後も体力測定や座学を
中心とした長期的なサポート
を実施

地方競技団体における
強化指定選手を目指す

強化指定選手

競技団体推薦育成選手

全国大会入賞レベル

地方競技団体における
強化指定選手に選抜

・世界ジュニア選手権
・ユース日本代表

中央競技団体における
国内強化指定選手を
目指す



トップアスリート

各所属チームで、大会出場

中央競技団体から
国内強化指定選手に選抜

・オリンピック出場
・日本代表選抜
・トップアスリート

～引退後～

・指導者養成講習などの
セカンドキャリア支援
・指導機会の創出による
好循環の創出

スポーツを通じて人間性を形成

札幌市内小学生から
有望な選手を選抜

ジュニア期に必要な
プログラムを実施し、
種目を選択

競技団体と連携した
長期的な育成サポート

全国大会入賞レベル
日本代表候補として
活躍

札幌市から
オリンピック出場
国際大会で活躍

プロジェクト内容



トレーニング

全てのスポーツに共通する体の基礎・使い方を
習得するためのトレーニング



【回数・会場】

月2回程度／中島体育センター＆つどーむ

【主なトレーニング内容】

- ・コーディネーショントレーニング
- ・ラダーを用いたアジリティ
- ・ゲーム性を取り入れた体幹トレーニング
- ・ボールを用いた全身反応トレーニングあ
- ・ジャンプ系&瞬発系

合宿

他県タレント生とのトレーニング・施設見学や
共同生活による社会性を育むための合宿

【主な合宿先】

東京都／愛媛県／青森県／福岡県



社会貢献活動

スポーツを支える側として、
市民のスポーツに携わり
社会性を育む



【札幌マラソン 給水ボランティア】

カテゴリー別種目練習

「マルチスポーツ」で総合的な運動機能の育成や挑戦の幅を広げ、
種目適性後は「強化チーム」で専門的な練習で技術向上

【カテゴリー】

①U-10(小2～4対象)

「マルチスポーツ」で総合的な運動機能の育成や 挑戦の幅を拡大
～実施種目～

スノーボード／スキージャンプ／カーリング／フリースタイル
ノルディックコンバインド／陸上／バドミントン／テニス

②U-12(小5～6対象)

「強化チーム」で種目別の専門的な練習で技術向上
～強化チーム～

スノーボード／スキー／カーリング／陸上／その他

【主な指導者】

- ・松本 遥奈 (スノーボード) 平昌オリンピック 日本代表
- ・北風 沙織 (陸上) 陸上4×100mリレー 元日本記録保持者



研修会・面談

ジュニア選手に必要な知識を
学ぶ研修や発言力を養うため
オンラインで個別面談

【研修内容】

- ・スポーツ栄養学
- ・スポーツメンタル
- ・スポーツ障害
- ・アスリートトーク
- ・トレーニング理論



体力測定・APS

年2回体力測定を実施し競技団体の
スカウトを受けるAPS※を活用



※APS：アスリートパスウェイシステム

練習日誌

練習の気づきや自主練習の内容を記載



発掘プロジェクト生&プロジェクト体制

SAPPORO
Junior Athletes



【人数構成】

全 **22** 名 性別：男子 10 名 / 女子 12 名

【修了生】

18 名

【累計選抜人数】 ※1～4期生

42 名 / 4000 名

【プロジェクト体制】



阿部 雅司

プロジェクトアドバイザー

リレハンメル五輪 ノルディック複合
男子団体金メダリスト



田中 孝汰

プロジェクトマネージャー & 発案者

札幌市スポーツ協会所属
メンタルトレーニングコーチ



豊田 太郎

プロジェクトトレーニング監修

ベースボール&スポーツクリニック所属
ライプチヒ大学認定コーディネーション
トレーナー・マイスター



川村 一晟

2025年度キャプテン

札幌市立稲積小学校 6年 / 1期生
種目：野球、陸上

プロジェクト生実績（2023～2024年度）

【スキー】※未経験多数

2025フリースタイルスキー秋田県田沢湖モーグル競技会

女子 6位 紺野 楓愛（小5／伏古北小）

第44回北海道スキー選手権大会 エアリアル種目

女子 準優勝 一條 椿（小4／手稲山口小）

第24回宮様ジュニアモーグル競技会

男子小学生高学年 優勝 坂 鷹翔（小6／開成小）

女子小学生高学年 準優勝 紺野 楓愛（小5／伏古北小）

女子小学生高学年 3位 荻窪 咲里（小6／澄川小）

男子小学生低学年 準優勝 山口 大陽（小3／三角山小）

【陸上】※未経験多数

第42回北海道小学生陸上競技大会

6年男子走幅跳 優勝 菊地 瑛斗（百合が原小）

5年男子100m 準優勝 佐藤 碧（山の手南小）

4年女子100m 優勝 山田 栞鈴（発寒小）

第35回川崎静一郎記念陸上競技大会

6年男子100m 優勝 新津 貴大（日新小）

6年男子走幅跳 優勝 菊地 瑛斗（百合が原小）

5年男子100m 優勝 佐藤 碧（山の手南小）

5年男子100m 準優勝 山田 皓介（山鼻南小）

5・6年男子走幅跳 学年1位 佐藤 碧（山の手南小）

5・6年男子JB投 学年1位 川村 一晟（稲積小）

4年男子100m 優勝 光田和ノ介（盤溪小）

4年男子800m 優勝 光田和ノ介（盤溪小）

4年女子100m 優勝 松井萌々花（山鼻小）

4年女子走幅跳 準優勝 山田 栞鈴（発寒小）

【カーリング】※未経験

第10回ビギナーズミックス大会

MVC 柵山 亜咲花（小6／大倉山小）

【テニス】

全国小学生テニス選手権大会北海道予選

女子シングルス 準優勝 松田 英美里（小6／ノホロの丘小）

【連携事業】

全日本スキー連盟エアリアル種目認定選手 5名選抜

長嶋 優（修了生）／夏目 宗和（修了生）／西 誉（修了生）

一條 椿（小4／手稲山口小）／加藤 絆愛（小4／清田南小）

第45回全日本スキー選手権大会 エアリアル種目

男子 準優勝 夏目 宗和（修了生）

【J-STARプロジェクト】※次世代強化指定選手発掘選考

トライアスロン リージョンチェック参加

長嶋 優（修了生）／新津 貴大（小6／日新小）

【その他】

京都サンガU-15所属（サッカー）

竹沢 日向（修了生）

フルコンタクトカラテ北海道Jrリーグ2023

6年女子 北海道チャンピオン 石川 蓮己（修了生）

第63回北海道体操競技選手権大会

準優勝 坂 鷹翔（小6／開成小）

新聞記事



「発掘事業」の陸上練習に参加した藤田中の
外田さん（左から4人目）。プロジェクト生
の児童らと汗を流した=13日、円山競技場



スポーツ協と市の事業

事業は市が招致を目指す2030年冬季五輪も見据え、20年度に始まった。対象は、冬季5種目（スノーボード、スキージャンプ、カーリング、フリースタイルスキー、ノルディック複合）と夏季3種目（陸上、バドミントン、テニス）。

活動は①各競技団体から推薦された育成選手が、元五輪選手らから専門的な指導を受けトップを目指す「育成事業」②小学生対象の能力測定会で選出したプロジェクト生が8種目を体験し、育成選手への移行を目指す「発掘事業」の2本柱。冬季五輪ノルディック複合団体金メダリストの阿部雅司さんが全体の指導計画を監修している。

育成事業は現在、小中高生119人が指定を受ける。20、21

陸上 中学生が全国V

今月行われた陸上の体験練習では女子400メートルリレー元日本記録保持者の北風沙織さんが指導し、外田さんもラスト参加した。プロジェクト生の石川連己さん（11）＝藤野南小5年＝は「ストレッチやアップの仕方が参考になった。将来は全国大会で活躍したい」と話した。スポーツ協会は「札幌出身の子供たちが世界の舞台で戦えるよう、環境を整備したい」としている。

北海道新聞（2022.9.30）

未来の五輪選手 発掘、育成着々

五輪や世界で活躍する次世代のトップアスリート輩出を目指し、札幌市スポーツ協会と市が市内の小中高生を対象に実施している「さっぽろジュニアアスリート発掘育成事業」が軌道に乗っている。今夏の陸上全国中学大会では、同事業で活動する男子生徒が日本一に。競技経験を問わず、将来有望な小学生を発掘するプロジェクトも本格化している。（野口 洸）



未来のトップ選手へ 活躍誓う

札幌「発掘プロジェクト」修了式

札幌市内の小生を対象に実施した「さっぽろジュニアアスリート発掘プロジェクト」の初の修了式が17日、中央区の札幌オリリンピックミュージアムで開かれ、6年生10人を含めた約20人が参加した。

同プロジェクトは市スポーツ協会の主催で、2020年10月始まり、陸上競技会で選出された27人参加。スノーボードや陸上など8種目を各五輪選手の指導のもとで練習し、スポーツ実業家の研修を重ねていく。冬季五輪ノルディック複合団体金メダリストの阿部雅司さんが全体の指導計画を監修した。

式にはプロジェクト生と保護者ら計約70人が参加し、阿部さんは「2年間の経験は大人になっても必ず生きる、リーダーシップをとって活躍する人になって」と激励。発掘小6年の藤田連己さん（11）は「いろいろな経験がモチベーションにつながった。水泳とリズダンスのスキルをアスリートの五輪選手を目指し（涙）頑張りたい」と話した。（上野 文子）

北海道新聞（2024.3.19）

「さっぽろジュニアアスリート発掘プロジェクト」の修了式を実施 次世代のトップアスリート輩出を目指す

3/18(月) 15:55 札幌



さっぽろジュニアアスリート発掘プロジェクト修了式

「さっぽろジュニアアスリート発掘プロジェクト」の修了式が17日、札幌オリリンピックミュージアムで行われた。同プロジェクトは、世界で活躍する次世代のトップアスリート輩出を目指す。札幌市スポーツ協会と市が主催する事業。競技経験を問わず、能力測定会で選出された小学生が2年間にわたって夏季、冬季の計8競技を体験し、メンタルや栄養学などの研修も受け、有望選手を輩出していく。

今年度は1期生の10人が修了。小川町中（仮称）くん（小6）は同プロジェクトで初めて陸上短距離の道性を見出し、日夏は全道小学生大会100メートルで3位と躍進した。「どんどん記録が伸びた。中学でも陸上を続け、全道1位を目指したい」。指導を監修する冬物市陸上競技会金メダリストの阿部雅司さんは「ここで学んだことはスポーツ以外でも役に立つ。経験を生かしていつかは」とエールを送った。

スポーツ報知（2024.3.18）



10人が修了式
札幌市スポーツ協会が主催する「さっぽろジュニアアスリート発掘プロジェクト」の修了式が17日、札幌オリリンピックミュージアムで行われた。同プロジェクトは、世界で活躍する次世代のトップアスリート輩出を目指す。札幌市スポーツ協会と市が主催する事業。競技経験を問わず、能力測定会で選出された小学生が2年間にわたって夏季、冬季の計8競技を体験し、メンタルや栄養学などの研修も受け、有望選手を輩出していく。

日刊スポーツ（2024.3.18）

詳細・お問合せ

SAPPORO
Junior Athletes



一般財団法人 札幌市スポーツ協会
スポーツ事業部事業課事業係

TEL : 011-530-5562 / FAX : 011-530-5551
Mail : sj-athletes@sapporo-sport.jp

【公式ホームページ】



【公式Instagram】



SAPPORO_JUNIOR_ATHLETES

